

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME : HYPED SUPER PEARL
COLOR : BLACK/PURPLE/CHARCOAL
WEIGHTBLOCK : HYPED CORE
COVER STOCK : VTC™ PEARL REACTIVE
RG : 2.52 (中慣性) ΔR : 0.036 (低慣性)
FACTORYFINISH : REACTAGLOSS
TRACKFLAREPOTENTIAL : 6+
BACK END : 16(1-20) MAX LENGTH : 17.5 (1-20)

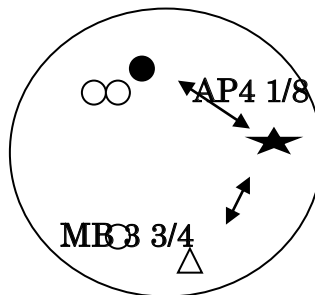


2024年2月12日



レイアウト例

HYPED SUPER PEARL



O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

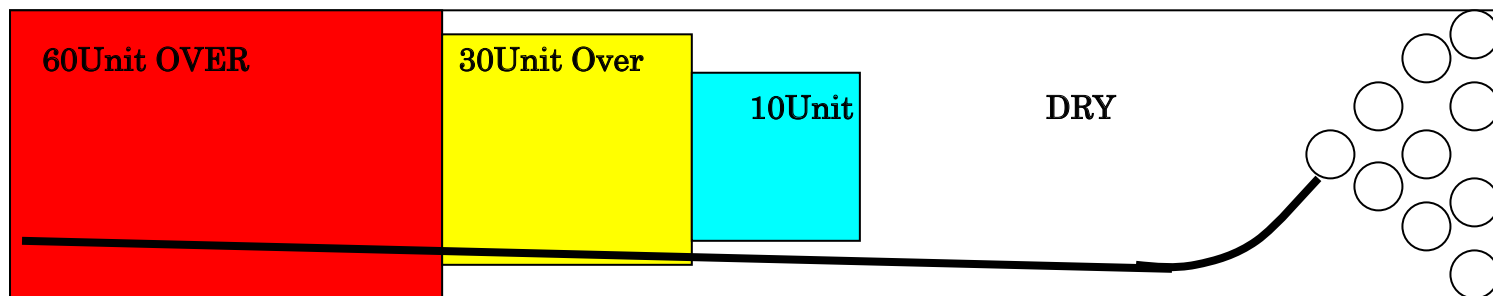
適正レーンコンディショニンググラフ

CA55 度

HYPED CORE

【ミディアムレーン 編】

フラー幅 最大 63/4 ・ 間隔 1/8



0F 15F 37F 40F

比較品ライン

HYPED SUPER PEARL

【レーン状況】 ベースコンディションではミディアムクラスのレーンですがレーン手前 15F はスプレーオイルにて増量、結構ゲーム消化したコンディションです

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○						比較品 △



*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

日本にはお馴染みでは無い基本オイルが少ない状況やステップアップ時に使用される事が多く活用されていたボールで、使用されているサイムトリカルコアはΔRG 慣性は低いのですが ROTO シリーズの中でもオイルに弱い素材を被せてあるので直進性が高いボールです。中間帯の価格ですがピン前での切れは強いピンアクションを生み出します

【ここがポイント】



今回の製品はレーン手前から全体的に転がりを感じさせるので、カバーストックが弱い割にはアウトサイドからの投球にはマッチングします。内蔵されているコア形状がボールの中心部分に比重を置いているのもありますが、直進の中にも“行き過ぎない”印象がありました。また、レーンのコンディショニング形状が良く分かり、オイルが有る場所・オイルが無い場所の判断は付きやすい分投球ラインも合わせ易いのでリーグには最適です

2024年7月販売予定 テスト協力:アビエボウ向島 テスター:石原 章夫プロ(11期)